

「体験 パフォーマンスアート！」

大学で非常勤講師としてパフォーマンスアートの教鞭をとる霜田誠二さんを講師に迎え、廃材をテーマに、海外で人気拡大しているパフォーマンスアートの基礎を学びます。



パフォーマンスアート（行為芸術）

1960年頃から新しい芸術表現として世界的に始まる。人間の身体だけでなく行為を重視し、非人間的な現代文明で傷つき抑圧される人間が自らの人間性を回復するための芸術活動。日本には多様な先鋭的な行為芸術がある。

講師 霜田誠二

1953年長野市生まれ。1975年身体表現開始。1982年パリに3ヶ月滞在。以降60カ国でパフォーマンス公演。1993年から日本国際パフォーマンスアートフェスティバル(NIPAF)開始。世界各地で公演や教育を行なう。武蔵野美術大学で18年、慶応義塾大学で16年間パフォーマンスアートの非常勤講師を務める。今年は4月にフランスと中国で公演と教育のツアー実施予定

日時 2026年5月24日 13:30-15:30 (開場 13:00)

場所 南千歳公民館 長野市南千歳1-6-1

*お車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用下さい

参加資格 中学生以上 (定員30名 *要事前申込み*)

参加費 無料

主催 ながの環境パートナーシップ会議
廃材アートプロジェクト (さんぽらボ)

後援 信州アーツカウンシル
長野県地球温暖化防止活動推進センター

申し込み・お問合せはWEBから

